

科目名	サブタイトル	担当教員	配置学年
キャリア形成論	内定者・社会人から社会を知る	栗原 圭二	1 年次後期
講義の目的	企業に内定した先輩たちが、どのような覚悟で就職活動に望み、どのように達成してきたのかを自分に置き換えて体感し、自分が就職活動するときには、何が必要なかを学ぶことを目的とする講義です。就職活動は、自分自身のことを知り、どのような対策を立てるかで変わります。より多くの先輩の話から企業の人事担当者が求めていることを知り、就職活動においてコミュニケーション力を活用できるようになる事を目的として講義を行います。		
到達目標	内定を獲得した先輩の講話を理解し、自分が志望する企業への就職活動のイメージを作り、エントリーシート作成のための材料を整理できるようにする。また、面接における基本的な立ち居振舞いができるようになる。		
講義の内容	就職活動に向けて、体験者(2年生内定者・OB/OG)・企業の人事担当者からの情報を受け、現状認識する講義です。先輩たちが、どのような覚悟で就職活動に望み、どのように達成してきたのかを自分に置き換えて体感します。鉄道関連企業をはじめとして、交通・観光関連企業、一般企業等に内定した2年生・実際に働いている卒業生・企業の人事担当者等から体験談を聞きます。また、コミュニケーションの基本である「読み」「書き」「話す」「聞く」に関するスキルについても学習します。		
講義スケジュール	第1講	オリエンテーション、就職支援関連機関による講話	
	第2講	就職活動のポイント、第一印象対策、社会人としてのマナー	
	第3講	職業キャリアを考える①～JRにおける体験談を通じて～①	
	第4講	職業キャリアを考える②～関東大手私鉄における体験談を通じて～	
	第5講	バーバルとノンバーバルコミュニケーション、オープンクエッションとクローズドクエッション、聴く技術	
	第6講	職業キャリアを考える③～本学卒業後の傾向～	
	第7講	職業キャリアを考える④～関東大手私鉄近年の状況～	
	第8講	職業キャリアを考える⑤～地方民営鉄道における経験を通じて（関東①）～	
	第9講	仕事と人と組織を考える①～公営鉄道の事例を通じて～	
	第10講	職業キャリアを考える⑥～地方民営鉄道における経験を通じて（関東②）～	
	第11講	職業キャリアを考える⑦～地方民営鉄道における経験を通じて（関東③）～	
	第12講	NR式知能検査及び解説、意図の伝わる文章、ロジカルシンキング	
	第13講	仕事と人と組織を考える②～関東大手私鉄の事例を通じて～	
	第14講	仕事と人と組織を考える③～関東大手私鉄における人材確保～	
	第15講	まとめ	
方法指導	講義形式の授業。質問を用意して意欲的に参加しましょう。企業の説明会などでは聞けない本音を知ることができます。講義の中で自分の役に立つ内容をメモしながら聞きます。		
授業外学習	授業前の事前学習として、当該企業の概要を調べるとともに、自分が内定した学生・先輩や企業の担当者に何を聞きたいかを明らかにして授業に臨むことが必要である。また、事後学習として、自分の就職活動に役に立つ点を手帳等にまとめておくことを勧める。		
成績評価方法	参加型講義のため、授業貢献姿勢を重視し、定期試験により総合判定します。 本試験（筆記試験）50%、平常点（発表・発言）10%、平常点（感想シート）40%		
テキスト	なし		
書籍参考	なし		
事項記	OB/OG・人事担当者等の都合上、スケジュールが前後する場合があります。		